

### 【意見】

昨年の8月に大発生したマイマイガですが当市も例外ではなく市街地に飛来したメスが大量の卵を産み付けました。その卵塊が西倉内を中心に壁面などにいまだに沢山残っています。低い部分のものは個人でも除去することが可能ですが高所（ビルなど）にあるものは不可能です。市は決まりとして除去はできないという回答を環境課のほうからいただきました。

ただこのまま放置しますと春には孵化して大量の幼虫が生まれます。今まで市街地にはいなかったマイマイガを野放しにすることになり大変危険です。インターネットなどにその猛威は紹介されているとおりです。

ぜひ英断を持って除去していただきますことをお願いいたします。

男性：60代、市内在住

### 【回答】

ご意見ありがとうございます。

キネマ通りを中心としたマイマイガの大量発生につきましては、翌年の発生を抑制する観点から卵塊の除去が一番効果的であり、周辺住宅への注意喚起チラシの配付や卵塊除去具の貸し出しを行い、住民の皆さんにご協力をいただきながら対応を図ってまいりました。

また、マイマイガの卵塊については、キネマ通り周辺のみならず、市内各所で見受けられることから、市ホームページで幅広く市民周知を行うとともに、各公共施設では施設管理者が卵塊の除去を行ってまいりました。

ご意見にありますビルなどの高所への対応ではありますが、マイマイガは卵から一生を通じて、スズメなどの野鳥のエサになることもあり、手の届かない範囲にある卵塊が残ったとしても発生抑制の効果はあると考えられます。

市といたしましては、引き続き、私有地で発生した場合は、所有者や管理者にご協力をいただき、街路樹や市有施設敷地内で発生した場合は、市又は各施設管理者が対応する考えであります。

なお、キネマ通り周辺の高所建物については、ビル管理会社や所有者に卵塊除去を依頼しておりますが、キネマ通りの「グリーンベル21」は、市の管理施設として3月中に職員が除去作業を行う予定であります。

担当：市民部環境課環境係